

第28回報農会シンポジウム

『植物保護ハイビジョン——2013』のご案内
——生産環境の変化と作物保護技術の再評価——

趣 旨：近年，生産者の高齢化や防除の省力化に対応するため，病虫害・雑草防除技術の高度化が図られ，また，環境負荷を低減する環境保全型農業の推進に伴い多様な技術が開発・普及されてきている。一方，温暖化や薬剤耐性の発現などによる防除効果の低下や，さらに，国内外における作物保護に対する考え方も変化してきている。本シンポジウムでは，作物保護技術を取り巻く現状について問題点を整理し，今後の技術開発・普及の方向性について討議する。

主 催：公益財団法人 報 農 会

協 賛：日本応用動物昆虫学会，日本植物病理学会，日本農薬学会，日本雑草学会

日 時：平成25年9月26日(木) 10:15～17:00

場 所：「北とぴあ」つつじホール（東京都北区王子1-11-1）

TEL 03-5390-1100（会場への連絡は出来ません）

JR 京浜東北線・地下鉄南北線：王子駅下車，徒歩2分（下図参照）

開 会：10:15～10:30 挨拶 理事長 上路 雅子

講 演：10:30～11:20 侵入雑草の防除対策 宇都宮大学・雑草科学研究センター 米山 弘一

11:20～12:10 宮城県におけるイネばか苗病発生の実状と防除対策の検討

宮城県古川農業試験場 鈴木 智 貴

13:20～14:10 育苗箱施薬の病虫害防除効果の再評価

鹿児島県農業開発総合センター 井上 栄 明

14:10～15:00 EUにおける農薬事情

農薬工業会 横田 篤 宜

15:10～16:00 国内花卉(菊)の生産動向と課題 イシグロ農材株式会社 古橋 友 雄

16:05～16:45 総合討論

参加費：一般2,000円 学生1,000円

申込み：参加をご希望の方は下記連絡先までEメールまたはFAXで所属・連絡先と氏名をお知らせ下さい。当日，参加費と引き替えにテキストをお渡し致します。

連絡先：公益財団法人 報 農 会

事務局 藤田 肖子，渡辺 敦子

〒187-0011 東京都小平市鈴木町2-846-105

サンウッド花小金井101号室

TEL/FAX 042-381-5455

E-mail: khono511@car.ocn.ne.jp

